

8つの重点地域課題

1 人口減少抑制

人口減少抑制への取り組みを最優先課題と位置付け、多角的に施策の展開を図ることで、次世代へつなげるまちづくりを推進します。



2 担い手(人材)確保

農業や産業における担い手不足に適切に対応し、地域の活力を維持するための取り組みを進めます。



3 健康寿命延伸

健康支援を充実させ、高齢者も含めた全ての市民が心身ともに健康で生き生きと暮らせるまちを目指します。



4 地域のつながり強化

地域の主体的な活動により、住民一人一人が安心して生活できるコミュニティの形成を支援します。



5 こどもの命を守り、育ちを支える

未来を担う子どもたちの成長過程に応じたきめ細やかな支援と、子どもたちが三田への愛着を深めるための取り組みを進めます。



6 美しいまち三田

本市が誇る里山や豊かな自然環境とまちが調和する景観を維持し、価値ある地域資源を育てることで、持続可能なまちを実現します。



7 安全安心で利便性に優れた基盤づくり

都市インフラや防災対策のさらなる整備を進め、住民が生活利便性を享受し、安全安心な暮らしができる環境を整えます。



8 信頼される市役所

市民サービスを向上させるため、業務の見直しや行政サービスのデジタル化を進め、市民に寄り添った行政運営に努めます。



特集① 8年度 市政運営方針・組織改正

「選ばれるまち三田」を目指して

令和8年3月に開催された三田市議会定例会において、田村市長はまちづくりの基本的な考え方と、主な施策を示す市政運営方針を表明しました。

1. 市政運営方針の概要

※8年度予算については、5月号に掲載予定です。

市長提案説明の全文は、市HP「市長の部屋」に掲載しています。▼



令和7年度は、「こどもを核としたまちづくり」を本格的に始動し、不妊治療ペア検査助成や中学校給食無料化など妊娠・出産から子育て期まで切れ目なく支える**6つの無料化**を柱に掲げ、「子育てに優しいまち三田」を強く発信することができました。令和8年度は、これまでの取り組みとあわせて、「人口減少の抑制」「健康寿命の延伸」など、本市の**8つの地域課題**に重点的に取り組むこととし、それらの解消・実現に向けた活動を進めていくことで、市民の皆さんが「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と感じられるまちづくりを目指して、より一層取り組んでいきます。

2. 組織改正の概要

詳細は市HP(令和8年度組織改正)▶



■ 未来への財政ロードマップの着実な推進

将来の財政収支不足を解消し、限られた資源で最大の効果を上げる仕組みをつくり、次の世代へふると三田を継承するための10年間の取り組みである「三田市未来への財政ロードマップ」を着実に進めていくための係を財政課に設置します。

■ こどもに対する相談支援体制の一元化

分散している母子保健業務・家庭児童相談業務・青少年育成センター業務の相談支援業務機能を集約し、**こども家庭支援センター**を設置。これにより妊産婦、子育て世帯、こどもへの切れ目のない支援をワンストップで行う体制を強化します。

■ インクルーシブな学校教育の推進

特別支援教育分野に特化した教育支援課を、学校教育・生徒指導や学校保健分野を所管する**学校教育課に統合**し、共に学び、互いに支え合う学校教育を推進するとともに、学校や保護者からの相談に対して、重層的・包括的かつ円滑に対応できる体制を強化します。

■ 市民の命を守る地域医療提供体制の確立

市民が安心して暮らすことのできるまちを実現するため、新たに**医療政策部**を設置し、安定的で質の高い医療を提供する市民病院運営の管理と、切れ目のない地域医療提供体制の確立を図るための**医療政策課**と、新病院整備を円滑に推進するための**新病院整備課**を設置します。